

校長室からつぶやき・・・ 『ツイート』新聞



宇美町立宇美南中学校
第50号
文責 校長 熊本 寿美
令和4年2月7日(月)

宇美町読書サポーター養成講座閉講

宇美町・南中の読書活動の推進に尽力。

1月29日(土)に、宇美町中学生読書サポーター養成講座の活動が終了しました。コロナ禍のため例年の閉講式は実施されませんでしたが、この1年間、地域や南中の読書活動で取り組んできたことが紙面にて報告されました。

本校からは、2学年の小森彩生さん、松永莉希さん、松尾玲央さんの3名がサポーターとして活動し、本を紹介するポップづくりやビブリオバトルの講座を受け、校内での図書委員会活動などでその学びを生かし、南中の読書活動推進に尽力しました。読書サポーターの活動においては、自分の考えを主張して述べたり、読書の楽しさを追求したりと、他校の生徒との交流を深め充実した活動となっていました。

1年間の活動に3名のサポーターたちには、認定証が授与されました。

【活動実践発表会の報告から】

(小森さん) ビブリオバトルの決勝戦は、地域の方々や先生方などたくさんの観覧者がいて、講座よりも緊張したけど、学んだことを生かしてそれぞれが堂々と発表することができました。

(松永さん) 学校では、各校研修で学んだことを全校生徒に広めることができ、読書推進に繋がりました。

(松尾さん) 読書サポーターになって、ほかの学校の人たちと交流が深められたこともうれしかったです。これからも、読書の楽しさや大切さを伝えていきたいです。



司書の寺本先生が1年間の図書館活動をわかりやすく、楽しくしてまとめて、素敵なパネルを作成してくださっています。取組の成果物とともに町立図書館のギャラリーに展示されました。

実生活につながる家庭科授業での学び。



毎週1時間程度の家庭科の授業において、調理実習やパンツ制作、快適な住まいを考える間取り設計、食を考える食育かるたなど、「居・食・住」の実生活につながる学習が行われています。実習や製作などの体験的活動が楽しい学びの姿となっています。

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり